

学校運営

グランドデザイン

神奈川県立海洋科学高等学校グランドデザイン

教育目標

- ◆海洋に対するグローバルかつ多様な視点を持たせると共に海洋におけるさまざまな学習や体験をとおして、自ら課題を発見し、仲間と協働して課題解決を図る力を身につけさせる。
- ◆生徒一人ひとりの進路希望実現のために、支援体制の充実を図る。
- ◆教職員一人ひとりが創意工夫し学校の魅力を開発するとともに、学校からの情報発信を積極的に行い、地域や保護者から信頼される学校づくりを進める。

目指す学校像

産業の動向等に適切に対応し、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるため、学力の育成、豊かな人間性や社会性を培い、社会的・職業的に自立することをめざした学校

目指す生徒像

海をフィールドとした、様々な体験学習などを通して、自立性、協調性、心豊かな人間性、望ましい社会性、健やかな体の育成に取り組み、神奈川の水産・海洋関連産業で活躍する生徒

進路指導・支援

- 生徒が自らのキャリア発達を意識できる進路指導の充実

地域等との協働

- 学校の魅力の開発・発信
- 海洋学習センター機能の充実・発展
- 地域との協働を推進し、地域に信頼される学校づくりの推進

中間目標

教育課程・学習指導

- 海洋科学に対する意欲や探究心を高める教育課程の編成や組織的な授業改善
- 実習や学校行事、生徒会活動等の充実による生徒の主体的な行動の促進

生徒指導・支援

- 生徒一人ひとりの個に応じた支援体制の充実
- 行事・部活動の活性化を通じた責任感や連帯感の涵養

学校運営・管理

- 教育環境の変化に迅速に対応し、前向きに課題に取り組む学校文化の形成
- 教職員の働き方改革を推進

目標達成に向けた主な方策

- | | | | | |
|--------------------------------|--|-----------------------------------|--|-------------------------------------|
| ・年次進行によるキャリア意識の向上と進路支援を行う。 | ・海洋学習センター機能を充実させ、地域や大学・研究機関等との取り組みを推進する。 | ・主体的・対話的で深い学びを踏まえた組織的な授業改善の推進。 | ・支援教育についての理解を深め、生徒一人ひとりのニーズを把握、共有化して支援する体制の構築。 | ・学科改編に向けた諸課題の解決に全教職員で取り組む。 |
| ・全ての専門系列においてインターンシップ参加率を向上させる。 | ・地域やPTAの方に学校の教育活動に参加してもらう取り組みの推進。 | ・専門教科科目個々の教育内容の充実による生徒の資格取得意識の向上。 | ・部活動加入率の増加と水産クラブの活動の充実。 | ・校務の見直し、業務分担の適正化や長期休業期間中に学校閉庁日を設ける。 |